

食育ネットとちぎ情報交換会（意見交換会）の概要

1. 日 時 平成22年5月25日 13:30～16:00
2. 場 所 高根沢町立学校給食センター 栃木県塩谷郡高根沢町大字宝積寺 1894-5
3. 参加者 食育ネットとちぎ会員（28名）
4. 対応者 消費・安全部長 消費生活課長補佐

5. 主催者挨拶：藤原消費・安全部長
ネット会員への挨拶に加え、農業を取り巻く情勢についての説明と、本日の講師である高根沢町こどもみらい課長阿久津正氏の紹介を行った。



6. 内 容

(1) 講話及び施設見学

「学校給食での地場農産物活用による循環型農業の推進」について

高根沢町こどもみらい課 課長 阿久津 正 氏

高根沢町では、町産業課や学校給食センター、JA、農業者等が連携し、学校給食へ地場農産物の活用による循環型農業の推進に取り組んでおり、現在、30品目を越える地場農産物を学校給食に活用している。

給食で出された残渣については、水稲の副産物であるもみ殻を加え、有機肥料の「たんたんくん」を作り、その肥料を用いて栽培した米を再び学校給食へ供給する。

また、調理で排出される廃油については、バイオディーゼル燃料として再生し、給食運搬トラックに使用している。

こうした取組を続けてきた結果、子供たちの食に対する意識に変化が見られ、「食」や「農



業」に関心を持つ児童、生徒が増加し、地域理解、郷土を愛する心の醸成にも役立っている。

講話を受けた食育ネットの会員からは、生産者からの買入れ方法や、給食残渣の減少などについて質問が出された。

講話の後、高根沢町立学校給食センター所長の糸井鉄夫氏の案内により、施設の見学も行った。

(2) 情報交換 「22年度の各会員の食育活動について」

ネット会員による「食育月間」における取組の発表や、会員持寄りによる資料の説明を行った。

(3) 情報提供 「新たな食料・農業・農村基本計画について」他

新たな食料・農業・農村基本計画について、簡略版パンフレットを用いて説明を行うとともに、口蹄疫についての情報提供を行った。

会員からは、過去に発生した口蹄疫の概要や、感染から発病までの潜伏期間についての質問や、防除の徹底に対する要望が出された。

また、情報提供の内容とは異なるが、「食事バランスガイド」や「教育ファーム」に関する農水省の予算縮減に対して、残念に思う等の意見も出された。

7. その他

「食育ネットとちぎ」による食育月間のイベント「宇都宮市役所市民ホール食育パネル展」についての説明と、パネル・パンフレットの提供を呼びかけた。

8. 情報交換会の様子

